

平成 29 年 7 月 20 日

おはようございます。

今日は 1 学期の終業式、まずはこの 4 ヶ月を振り返ってみたいと思います。

私は、この間、皆さんが熱心に取り組む姿をたくさん見せてもらいました。

中でも、皆さんが特に力を尽くしたこと、うれしく思うことを 3 点に絞ってとりあげたいと思います。

1 点目は「時間を守ること」についてです。

遅刻数については、少なかった昨年度の総遅刻数を更に下回っています。

このことについては、2、3 年生は昨年度に引き続き遅刻をしないようにと努力した結果だと捉えています。

1 年生も「遅刻ゼロの日」をめざしてよく頑張ったと思います。

ただし、遅刻を繰り返している生徒が固定化していることも現実です。この点は大きな問題です。今後、心当たりのある人は決意新たに 2 学期を迎えるようにしてください。

3 学年全て「遅刻ゼロの日」をめざしてチャレンジしてほしいと思います。

2 点目は「体育祭でのがんばり」をあげたいと思います。

競技や応援、工夫を凝らした各団の旗やパネル、そして応援団によるパフォーマンス、どれをとっても立派でした。みんな本当にいい表情をしていました。

体育祭でのがんばりについて、私は、「限られた時間やルールといった、与えられた条件の中で、みんなで知恵を出し合い協力して、最大のパフォーマンスを発揮できたこと」これが最も意義のあることだと思います。

このことは、9 月の文化祭においても、大切にしてください。

その他にも、授業を真剣に受けている生徒、登下校や廊下ですれ違った時にも元気よく挨拶をしてくれる生徒がたくさんいることについても評価したいと思います。

これらについても、引き続き大切にしてください。

ただし、十分にできなかった生徒もいるように思います。心当たりのある人は、素直に受けとめて、今後の課題とし、是非改善してください。

3 点目は、外部の方からお褒めの言葉をいただいたことを紹介しておきます。

7 月 16 日日曜日のことです。交北公園で近隣の方がそうじをされていたところ、その様子を見ていた本校 1 年生の 2 名の女子生徒が、自ら進んで掃除を手伝ってくれたというものでした。その方はとても喜んでおられたそうです。

このように外部の方からも評価していただけるというのは、やはりうれしいことです。

こういった相手を思いやる心を本校生徒全員が持っているものと思います

例えば、学校説明会等の前には必ず丁寧に掃除を手伝ってくれたり、受付を手伝ってくれたり、そういった心ある人がたくさんいます。

これからもそうした心意気を恥ずかしがることなく発揮してください。

次に、進路についてお話しします。

進路について、知っておかなければ後悔するような情報がたくさんあります。先を見通して、いつまでに何をすべきか理解しておくことが重要です。

特に、1、2年生で進路のことについて具体的なイメージが持てない人は、まず知ることから、調べることから始めましょう。

先日、7月13日木曜日、大阪湾に面した、南港のインテックス大阪という会場で行われた「マイナビ進学FESTA」に参加しました。当日は2年生と1年生、計53人の生徒がバス2台に分かれて移動しました。その時の様子は、本館の玄関にパネル展示しているので見た人も多いと思いますが、空調の効いた広大な会場に150校ほどの大学・短大・専門学校の相談ブースに加え、8カ所の講演会場が設置されており、とても大規模なものでした。

私は、今回のこの取組みの意義は、大阪だけではなく奈良や和歌山など他府県も含めたたくさんの高校生が進路について一生懸命に説明を聞いたりしている姿を実際に見ることでよい刺激になるということをも挙げてたいと思います。さらに、大学等の学校だけではなく、病院やテレビ局、自動車や食品、旅行を扱っている業者による講演を聞くことで、そういった企業がどういった人材を求めているかということを知る機会にも活用できることであると捉えています。

皆さんもよく知っている通り、本校では、今回の進学フェスタに限らず、各学年の進路ホームルームで、大学等の学校から説明に来ていただく機会や体験授業など、進路のことについて考える機会が数多く作られています。進路資料室には学校紹介の資料など、多種多様な資料が整理されています。

これらのように、進路のことについて「まず知る」ということができる機会がたくさん用意されています。この夏休み中にも、3年生を対象に特に人気の高い大学の説明会が設定されています。

今後こうした機会を積極的に活用して、自身の進路計画を組み立てていくて欲しいと思います。

とにかく行動を起こすことです。実行すれば意識は後からついてきます。

この夏休み、各地でオープンキャンパスが開かれていることですし、進路のことについてじっくりと考える絶好のチャンスです。

先生方も、進学講習や面接指導など、皆さんのために熱心に指導してください。こんな有難いことはありません。意義のあるものにして欲しいと思います。

最後に、この夏休みを悔いの残らないよう、充実したものにしてください。併せて、熱中症や事故など無いよう、皆さんの安全を願って式辞とします。